

shixpoDR#22 Course Layout

小さな黒数字はコマ図番号です。
※クイズの位置はおよその位置です。

『八百比丘尼公園』

八百比丘尼(おびくに)公園は、西方町真名子に伝わる八百比丘尼伝説ゆかりの地に設けられた公園で、園内には八百比丘尼尊像が安置されている「八百比丘尼堂」や、真名子八水のひとつ、「姿見の池(男丸の鏡水)」等がある。

『栃木県子ども総合科学館』

県立の科学館で、プラネタリウムや天文台がある科学館と、H II ロケットの実物大模型や日本列島を中心に地球を10万分の大きさに縮小した「日本列島ゾーン」などの屋外施設がある。

『つがの里』

開花時期の異なるしだれ桜・ソメイヨシノ・山桜・八重桜が次々と咲き誇り、1ヶ月という長い間桜を楽しむことができる。試走時も駐車場に入るのも大変な状況で、パスした。

『須花トンネル』

栃木県佐野市下彦間町と栃木県足利市名草中町とにあるトンネル。須花トンネルは3つあり、完成した時代から昭和・大正・明治トンネルと呼ばれている。昭和55年まで使われていた大正トンネルへの道には当時の落石注意標識やカーブミラーの支柱などが残っている。

『蔵の街・栃木』

江戸時代より例幣使街道の宿場町として、また舟運で栄えた問屋町として、北関東の商都と呼ばれた。例幣使街道の一部が今の中心街をなす大通りや嘉右衛門町通りで、その両側には黒塗りの重厚な見世蔵や、白壁の土蔵群が残っている。

『道の駅壬生(壬生PA)』

とちぎわんぱく公園、壬生町総合公園も道の駅の一部で、合わせて52万4000平方メートルの広さをもつ大規模な道の駅。「みぶハイウェイパークみらい館」が道の駅の中心施設で、北関東自動車道の壬生パーキングエリアも兼ねている。

『大平山神社』

太平山の頂上にあり、約1,000段に及ぶ長い表参道の石段を登ったところにある神社。827年、慈覚大師(円仁)により創建されたといわれている。神社境内近くの大曲展望台からは栃木の街並みが、また謙信平からは富士山やスカイツリーも望めるらしい。

『大中寺』

上杉謙信が、関東管領職を受けて北関東に進出した際、大中寺6世住職が叔父だったことから、この寺を厚く保護した。上田秋成の「兩月物語」にある青頭巾はこの寺を舞台として書かれたものであり、また、この寺に伝わる七不思議の伝説も有名である。

『清水寺』

下野坂東26番札所として参拝者が多く、本尊は十一面千手観音で、僧行基の作と伝えられている。駐車場近くからの眺めがよく、「とちぎのふるさと 田園風景百選」の1つ。

『織姫神社』

1300年の歴史と伝統を誇る機業の地・足利の守護神が奉られており、産業振興と縁結びの神様として足利市民に広く親しまれている。建立1年後の明治13年に焼失してしまい、昭和12年に当時では珍しい鉄筋コンクリートで再建された。

